

第 2 次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ

脳卒中

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ（脳卒中）

R6年度 R7年度 R8年度 R9年度 R10年度 R11年度

循環器病対策推進協議会、脳卒中部会の開催

→ 循環器病対策推進事業の進捗管理等

各種データ分析

特定健診・特定保健指導の推進

特定保健指導等の従事者に対する研修

関係機関等との連携（定期受診、歯科健診の受診等を含む）

未

小中学生への生活習慣の啓発に係る検討・協議等

脳卒中月間・世界脳卒中デー等の普及啓発

- SNS、広報誌等による広報
- 脳卒中協会静岡県支部と連携したブルーライトアップ
- 県庁本館前立看板の設置

県民向け講演会

血栓症
心筋梗塞

脳卒中

心房細動

心血管
疾患

脳卒中

心房細動

→ 生活習慣改善、継続治療の徹底の推進

ロジックモデルの指標

●分野アウトカム

脳卒中による死亡者が減少
・脳卒中の年齢調整死亡率・死亡数の減少

日常生活の場で質の高い生活を送る
・平均在院日数の減少、生活の場で復帰した患者割合の増加

●中間アウトカム（予防・啓発）

脳卒中の発症を予防
・高血圧性疾患・脂質異常症患者の年齢調整外来受療率の向上
・高血圧の指標を受けた者のうち現在治療を受けていない者の割合の減少

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ（脳卒中）

R6年度

R7年度

R8年度

R9年度

R10年度

R11年度

ロジックモデルの指標

未

脳卒中初期症状に気付くための啓発（FAST等）資材の作成

資材
検討

配布・普及

→ 本人や家族等周囲にいる者の速やかな受診行動

脳卒中病院前スケールに係る研修会（R5開催分）配信

脳卒中に関する意見交換会等での課題抽出、対策

→ メディカルコントロール体制の充実強化

● 中間アウトカム（救護）

速やかな救急搬送・病院前救護

・救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間の短縮

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ（脳卒中）

R6年度 R7年度 R8年度 R9年度 R10年度 R11年度

ロジックモデルの指標

急性期

回復期

維持期・生活期

一次脳卒中センターへのアンケート調査

脳卒中に関する意見交換会の開催

急性期 急性期・救急隊 急性期・リハビリ 地域別 地域別 地域別

- 急性期診療体制ネットワーク構築
- 地域医療連携パスの普及（ICT活用を含む）
- 標準的治療の普及

かかりつけ医向け研修会の開催

ACS再発予防フロー 脳卒中 循環器病リハビリ 心血管疾患 脳卒中 循環器病リハビリ

- 発症早期からのリハビリテーション開始
- 発症早期からの多職種チームによる安静提供体制の整備
- 栄養状態や嚥下機能の評価による嚥下訓練につなげる仕組みづくり

- かかりつけ医、薬局等と専門医療機関の連携推進
- 各病期の医療機関、介護施設との連携推進
- 病診・医科歯科連携、多職種による支援・サービスの提供等の推進

●中間アウトカム（急性期）

急性期医療の提供

- ・tPA療法による血栓溶解療法、脳血管内治療、くも膜下出血に対する脳灌流留置カテーテル挿入術、くも膜下出血に対する脳灌流留置カテーテル挿入術の実施件数の増加

●中間アウトカム（回復期）

リハビリテーションの提供

- ・脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数の増加
- ・脳卒中入院と同月に摂食機能療法を実施された患者数の増加

●中間アウトカム（維持期・生活期）

日常生活維持の治療の提供

- ・脳卒中患者における介護対策指導の実施件数の増加
- ・脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数の増加

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ（脳卒中）

R6年度

R7年度

R8年度

R9年度

R10年度

R11年度

ロジックモデルの指標

再発・重症化予防

未

脳卒中手帳（仮称）の作成

内容
検討

配布・活用

国モデル

結果を踏まえ、事業を検討・実施

- ・後遺症等に関する知識等に関する啓発
- ・緩和ケア体制の充実
- ・治療と仕事の両立支援体制の充実
- ・口腔機能の維持・改善
- ・治療計画等の共有による、リハビリテーション、合併症治療、再発時治療の体制づくり

● 中間アウトカム(再発・重症化予防)

日常生活維持の治療の提供【再掲】

- ・脳卒中患者における介護対策指導の実施件数の増加
- ・脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数の増加

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

心血管疾患

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ(心血管疾患)

R6年度 R7年度 R8年度 R9年度 R10年度 R11年度

ロジックモデルの指標

循環器病対策推進協議会、心血管疾患部会の開催

→ 循環器病対策推進事業の進捗管理等

各種データ分析

特定健診・特定保健指導の推進

特定保健指導等の従事者に対する研修

関係機関等との連携（定期受診、歯科健診の受診等を含む）

未 小中学生への生活習慣の啓発に係る検討・協議等

健康ハートの日、心房細動週間等の普及啓発

- SNS、広報誌等による広報
- 循環器協会静岡県支部と連携したライトアップ
- 県庁本館前立看板の設置

県民向け講演会

血栓症
心筋梗塞

脳卒中

心房細動

心血管
疾患

脳卒中

心房細動

→ 生活習慣改善、継続治療の徹底の推進

●分野アウトカム

心血管疾患による死亡者が減少
・心血管疾患の年齢調整死亡率・死亡数の減少

日常生活の場で質の高い生活を送る
・平均在院日数の減少、生活の場で復帰した患者割合の増加

●中間アウトカム（予防・啓発）

心血管疾患の発症を予防
・高血圧性疾患・脂質異常症患者の年齢調整外来受療率の向上
・高血圧の指摘を受けた者のうち現在治療を受けていない者の割合の減少

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ(心血管疾患)

R6年度

R7年度

R8年度

R9年度

R10年度

R11年度

ロジックモデルの指標

救護

AED等の活用に関する普及・啓発

未

心筋梗塞等の初期症状に係る啓発資材の作成

資材
検討

配布・普及

- ・本人や家族等周囲にいる者の速やかに救助要請
- ・家族等周囲にいる者による電氣的除細動の実施

●中間アウトカム（救護）

速やかな救急搬送・応急手当の実施

- ・救急要請（覚知）から救急医療機関への搬送までに要した平均時間
- ・心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民による除細動の実施件数

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少

第2次静岡県循環器病対策推進計画に係るロードマップ(心血管疾患)

R6年度

R7年度

R8年度

R9年度

R10年度

R11年度

ロジックモデルの指標

未

緩和ケア等に係る訪問看護STの地域情報交換会

国モデル

結果を踏まえ、事業を検討・実施

- ・後遺症等に関する知識等に関する啓発
- ・慢性心不全患者の緩和ケア、看取り、在宅医療
- ・治療と仕事の両立支援体制の充実
- ・口腔機能の維持・改善

心不全手帳の活用

配布・活用

心不全再入院予防診療支援

配布・活用

結果を踏まえて検討

- ・一貫したリハビリテーション、合併症の治療及び再発した場合の治療を連携して実施する体制づくり
- ・地域医療連携の推進【再掲】
- ・かかりつけ医、薬局等と専門医療機関の連携推進【再掲】
- ・各病期の医療機関、介護施設との連携推進【再掲】
- ・病診・医科歯科連携、多職種による支援・サービスの提供等の推進【再掲】

●中間アウトカム(再発・重症化予防)

日常生活維持の治療の提供【再掲】

- ・心血管疾患における介護連携指導の実施件数の増加
- ・心血管疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数の増加

●分野アウトカム

日常生活の場で質の高い生活を送る

- ・心不全手帳を導入した患者における再入院率20%未満

健康寿命の延伸・年齢調整死亡率の減少